



亜女子アンケート #3 「自国の国民性と日本人」

2015年11月 株式会社博報堂



1. 調査概要



■ 調査対象者： 亜女子メンバー20代～30代前半女性
回収人数：17名

■ 調査国： 中国(上海)3名、ミャンマー(ヤンゴン)3名、ベトナム(ホーチミン)2名、インドネシア(ジャカルタ)3名
タイ(バンコク)3名、マレーシア (クアラルンプール) 2名、韓国 (ソウル) 1名

■ 調査時期： 2015年4月24日～5月20日

■ 調査方法： メール文通法

■ 調査企画/実施： 博報堂亜女子会議

2. 質問内容



【質問1】

あなたの国の国民の良いところ、悪いところ、国民性、こんなことが特徴的だなと思うところはそれぞれどんなところですか。世間一般に言われていることや、自分や自分の周囲の人を見て感じるなどいろいろ教えてください。

【質問2】

あなたが見たり聞いたりしたことでお答えください。

日本人の行動や言っていることなどで「ヘンだなあ」「理解できない！」と思ったこと、自分の国では見ない、聞かない光景として驚いたことは、何かありますか。どういうシーンを見てそう思ったのが具体的に教えてください。

【質問3】

あなたが日本人と仕事をするとき/接するときを気をつけようと思うことは何かありますか。気をつけようと思うきっかけとなったエピソードもあれば、それも教えてください。

【質問4】

自分の国でビジネスをしようとする日本人にしてあげたらいいと思うアドバイスってありますか。我が国でビジネスするなら、「こんなところは気をつけた方がいいよ」とか「こうしたらうまくいくよ」と思うことを何でも。“日本人は〇〇だから、私の国民のこんなところに気をつけて、ビジネスしてね”とか・・・アドバイスをお願いします。

【質問5】

あなたの国の独身20-30代女性を動物にたとえるなら、どんな生き物ですか。では男性は。それはなぜでしょうか。

3. ファインディングス①：国民性の比較



■ アジア（海外）の国民性、文化を理解する上で大切なことは、日本人にとっての「AであればB」という常識を前提としないことである

- ・例えば、日本人なら、「礼儀正しい」なら、「接客態度がいい」だろうと考えがちであるが、ヤンゴンの亜女子は、自国民の良いところを「礼儀正しい」こととする一方で、悪いところを「接客態度が悪い」と答えている。このように、亜女子から寄せられた自国の国民性に関する回答の多くは、日本人にとっては、一見矛盾する（対立する）ような事柄が混在する結果であった
- ・海外の文化が理解しにくいことがあるのは、我々の中に「AであればBだろう」との関係式が何の疑いもなく、当然のこととして存在しており、それを海外にもあてはめて考えてしまうところに原因があるのかもしれない。今回のアンケートの回答を見ていて感じるのは、亜女子達は日本人に比べて、複数の価値観が共存する環境に生きているのだらうということである。ある時はAの価値観で行動し、別のある時はBの価値観で行動する。AとBの価値観は矛盾しているように（少なくとも日本人には）思えても、たぶん、彼女らの中では矛盾していない。それぞれの価値観が、それぞれの場面で自ずと機能している
- ・価値観の多様性（ダイバーシティ）がよく言われる。それは、自分とは異なる様々な価値観を認めるということだが、単に自国とは違う価値観の存在だけでなく、亜女子における価値観の複雑性（ひとりの中に複数の価値観が同居する）に目を向けることが、スムーズな相互理解につながるのではないかと感じた

<一見すると矛盾する国民性の例>

	自国民の“良いところ”		自国民の“悪いところ”
ヤンゴン・22歳	・謙虚で礼儀正しい	←→	・接客態度が悪い。店員はお客さんに「ありがとう」さえ言わない
ジャカルタ・24歳	・お互いのことを思いやる	←→	・規則を破る。時間に正確でない
上海・27歳	・仲間意識が強い、面倒見が良い	←→	・自分勝手、個人主義
バンコク・30歳	・寛大で、思いやりがあり、節度がある	←→	・秩序が乱れていて、決まりを守らない
クアラルンプール・26歳	・とても気さくでおもてなしの心がある	←→	・人が列に並んでいるのに、平気で何食わぬ顔をして列に割り込み、長い間順番を待って並んでいる人のことを考えない
ホーチミン・25歳	・勤勉なこと	←→	・時間に正確ではなく、仕事も遅れることが多い

3. ファインディングス②：

日本人の行動・言動で理解できないところ/日本人と仕事をするときに気をつけること



■ 日本人の真面目さ、勤勉さは尊敬できても、仕事一辺倒、長時間労働は理解できない

- ・日本人が時間に正確で、仕事を丁寧に責任を持って完遂する姿勢に対して、それに付きあうことは大変でも、尊敬できることとして受け止めている一方で、昼食を食べないで仕事をしている、夜10時を過ぎても仕事着でいるなど、仕事一辺倒で、切り替えなくひたすら働く姿は理解しがたいものと映っている

ジャカルタ・24歳

- ・日本人は実際に働くことが好きで、たまに仕事をしていて昼食をとることさえ忘れてしまうことがあります。また、私の日本人の友人は過労で病気になった人もいます。このようなことは我が国では考えられません

ジャカルタ・24歳

- ・日本人が一日中何も食べないでいられ、その上に残業までしていられることは理解できません

バンコク・30歳

- ・残業です。日本のメディア関係で働いていた頃、ワーカホリック(仕事中毒)でかなりのプレッシャーのかかる環境だと思いました。日本人レポーターは仕事が終わっても帰宅していませんでした

ホーチミン・23歳

- ・若い人々はととても勤勉に働きます。私は「過労死」という言葉を知っています。大学時代の友達から聞いたことによると、日本人は仕事着を午後10時、11時ぐらいまで着ているとのこと

■ 異口同音に、日本人と仕事をする時は、時間に厳しい点を気をつけるべきと答えている

- ・入社時間、約束の時間など、日本人が時間を守ることに一定の理解は示しつつも、亜女子達の回答のニュアンスからは、“必要以上に時間に厳しい”との意識があるのだろうとの印象を受けた。
多くの亜女子にとって、時間を守ることは普通のことではなく、日本人を相手にした時の特別な行動であることには間違いなく、日本人が時間を気にする様子が、時には、異常事態と感じさせることもあることを知っておくべきかもしれない

4. 回答サマリー①：自国、自国民の良いところ・悪いところ



日本人にとっては矛盾に感じそうな点

良いところ

悪いところ

ヤンゴン・22歳

・謙虚で礼儀正しい

・自分より年上の人、年配の人には同情の気持ちを持つ。
年寄りの前を通る時にも頭を下げ、腰を低くして行く

・時間を大切にしない、規則を守らない
・ごみを勝手に捨てる

・接客態度が悪い。店員はお客さんに「ありがとう」さえ言わない

ヤンゴン・24歳

・おもてなしが好きで人の手助けをしたいと思っています。
ほとんどの人々はとても寛大です

・たまにベストを尽くさずにより簡単な道を選び、新しいことを発見しようという感覚がない人々もいます

上海・26歳

・勤勉ということと思う。中国人の年勤務時間は1500時間以上になり、法定休暇は日本やアメリカなどの1/3くらい

・礼儀悪いこと。ゴミを捨てる、信号を見ないで横断することなど
礼儀悪いことが頻発している

上海・27歳

・仲間意識が強い、面倒見が良いと思います。一度相手を受け入れると、完全に心を許し、とてもいい信頼関係を築けます

・自分勝手、個人主義、メンツを非常に重要視する

ジャカルタ・24歳

・親しみやすく純粋な心でいつでも手助けをしてくれる。
気さくでお互いに助け合う精神があると思います

・反面、悪い人々はその誠意を逆手にとって騙したり、
お金を巻き上げたりすることもあります

ジャカルタ・24歳

・人懐っこく、みんなですぐ一緒に過ごしていることだと思えます

・悪いところは少々汚いことが平気なことです。また、規則を守らない人々や、無駄使い、ゴシップ好きなどところもあります

ジャカルタ・24歳

・親しみやすい(フレンドリー)、順応性が高い、お互いのことを思いやる

・規則を破る。時間に正確でない・寛大

4. 回答サマリー①：自国、自国民の良いところ・悪いところ（つづき）



日本人にとっては矛盾に感じそうな点

良いところ

悪いところ

バンコク・26歳

・善良な心で、寛大で、親しみやすい

・複雑な文化であるために多くのタイ人は（軍事的、政治的な）対立を好まなく、本心を言うことができない

バンコク・30歳

・人助けが好きで、親しみやすく、寛大で、思いやりがあり、節度があるところです

・秩序が乱れていて、決まりを守らないところです

バンコク・23歳

・笑顔と親切さが有名です。タイ人はいつも笑顔でいようとし、助けを求められればいつでも最善を尽くそうとします。（それも少し変わってきました。昔とは違い、若い人は助けることを避けようとする傾向）

・いつも「笑顔」は良いことでもないのです。タイ人は悪いことをしても、人を怒らせても、笑顔なのです

クアラルンプール

・34歳

・独自の文化と遺産をもった民族が無数にいます。多くのマレー人は親しみやすく、のん気で多数民族の背景をもつために、順応性が高いと思います
・国民性としては、「何事も成し遂げるのが自分のペースである」ということではないでしょうか

・車の運転手はかなり悪い態度かとは思いますが。路上で我慢することができず、交通規則を守らず、高齢者や子どもたちに寛大ではありません
・目付を守るという習慣がありません。そして、それを特に官庁や役所などどこでもそれがまかり通るのです

クアラルンプール

・26歳

・とても気さくでおもてなしの心があることです。その他に、必要なところへの福祉に関してとても援助をする事です

・少し忍耐力のないところです。人々は結果を我先に出来るだけ早く知りたがります
・人が列に並んでいるのに、平気で何食わぬ顔をして列に割り込み、長い間順番を待って並んでいる人のことを考えない

4. 回答サマリー①：自国、自国民の良いところ・悪いところ（つづき）



日本人にとっては矛盾に感じそうな点

良いところ

悪いところ

ホーチミン・23歳

- ・親しみやすく、勤勉で賢く、特に女性はとて親切で家族のことをよく考えています (これは一般論であり、最近は変わってきました)
- ・我々はとて楽観主義です(経済や仕事に関して)。多分、アメリカや日本のように発展していなく、先進国のように経済危機が深刻ではないからかもしれません



- ・ベトナム人は他の人と協調できないようです。学校や職場でのチームワークのことです
- ・そのみならず、家庭でも、職場でも社会でも未だに男女の役割について古い考え方の人々があります。(男女平等)。男性の方が社会進出しやすいです

ホーチミン・25歳

- ・勤勉なことです(雨が降ってもどんな天気でも外で売り歩き、子供を食べさせ、学校にやらなければなりません)
- ・家族の絆はとて大切です。それは、家族総出で共に働き、生きていくために必要なのです
- ・ベトナム人はとて賢く、器用です。我々は刺繍や陶芸などの芸術に長けています



- ・時間に正確ではなく、仕事も遅れることが多く、仕事上のマナーができていないと思います
- ・集まって人だかりを作るのは好きですが、その集団で何かを創り出すことはできない(一人ではできることが、3人になると誰もが負けたくないので討論が始まり、7人になるとより悪化する)

4. 回答サマリー②：日本人の行動・言動で理解できないところ



ヤンゴン・28歳

- ・日本人の答えには困るときがあります。
「大丈夫です！」それはYesかNoかの意味がはっきり伝わってない感じがします

ヤンゴン・24歳

- ・日本人は時間に正確だということを私は知っています。ミーティングがあれば普通は時間集まりますが、この人は違ったのです。彼はいつも遅刻でした。彼は約束も守らない人でした。彼はいつも気分が変わります。

上海・26歳

- ・「変だなあ」とは言えないが、日本の女性は、高校生からおばあさんまで、出かける時は必ず少し化粧をすることです。そうすると自分は元気そうに見える、他人に尊敬を表すことができると思う。中国の女性は、半分くらい出かける時は化粧をする、おばあさんは絶対化粧などしない。

上海・27歳

- ・日本人はデートする時に割り勘する機会が多いという事を聞きました。これについてあんまり理解できない、中国にはほとんど彼氏が奢りますから

ジャカルタ・24歳

- ・インドネシア人の働いている人々は日本人とあまり変わらないと思います

ジャカルタ・24歳

- ・日本人は実に働くことが好きで、たまに仕事をしていて昼食をとることさえ忘れてしまうことがあります。また、私の日本人の友人は過労で病気になった人もいます。このようなことは我が国では考えられません

ジャカルタ・24歳

- ・日本人が一日中何も食べないでいられ、その上に残業までしていただけることは理解できません

4. 回答サマリー②：日本人の行動・言動で理解できないところ（つづき）



バンコク・26歳

- ・日本人はとても親切で、丁寧で誇りのある人々です。しかし、私が理解できないこと、あるいは時々驚くことは、流行りなのかはわかりませんが極端な勤務時間とポルノです

バンコク・30歳

- ・残業です。日本のメディア関係で働いていた頃、ワーカホリック(仕事中毒)でかなりのプレッシャーのかかる環境だと思いました。日本人レポーターは仕事が終わっても帰宅していませんでした

バンコク・23歳

- ・タイは宗教と王様のおかげで、人々はお互いを助けあい調和を持って暮らすことが好きです。しかし、緊急時にはタイ人は自分自身だけのために戦うのです。自分たちの暮らしの便利さが優先されます。逆に、日本人はおとなしく、人との関わりを好まないように見えますが、緊急事態には津波の時がそうであったように、日本人はお互いに助け合うことが世界中で知れ渡りました

クアラルンプール
・26歳

- ・日本人はとてもよく働き、決して簡単にはあきらめないと聞いていました。マレー人はそのような日本人の国民性をとても尊敬しています。私の勤めている病院の外科医の先生たちはとても楽天的な人々です。彼らは簡単にはストレスを抱えたり感情的になったりはしません

ホーチミン・23歳

- ・日本人はとても真面目。勤務時間外でもスーツを着てネクタイを締め、とても丁寧に話をするのです。もしかすると、友達とのパーティーではとても賑やかなのかもしれませんが・・・
- ・地下鉄や路上でも日本人は「すみません」と何度も謝ります。そのように何回も上辺だけで言っているのは心からではなく正直ではありません
- ・若い人々はとても勤勉に働きます。私は「過労死」という言葉を知っています。大学時代の友達から聞いたことによると、日本人は仕事着を午後10時、11時ぐらいまで着ているとのこと

ホーチミン・25歳

- ・日本人は時間に正確であることを知っておくことはとても重要です。数年前に日本人にベトナム語を教えていたことがあります。ある日、彼は授業に15分ほど遅れてきました。交通事故によるひどい交通渋滞のためでした。来るやいなや何度も私に頭を下げて遅れたことを謝られ、次に授業に来られた時は30分も早く来て、前回のことを謝りました。彼からはとても多くのことを学びました。しかし、最近は少し変わってきていると日系企業に勤める友達からは聞きます。彼らの言うことには、日本から来たばかりの日本人はとても時間に正確ですが、数年経つと、変わってきて、挙句の果てには一番遅く来るようになることもあるそうです。そのことは、私には理解できません

4. 回答サマリー③： 日本人と仕事をする時/接する時、気をつけようと思うこと



ヤンゴン・28歳

・日本が1がほしいとしたら2,3,5....まで考えないといけないのが結構ありました。
仕事のにはかなりいいことだと思いますが、毎日結構気が疲れますね...

ヤンゴン・24歳

・私は日本人のように一生懸命なんでもしようと思っています。日本人は勤勉ですが、仕事の外ではとても親しみやすいです

上海・26歳

・私が日本人と仕事をするとき、気をつけようと思うことは年功序列を厳しく守ることです。ある日本企業の担当と初めて会議をしたとき、社員の紹介も、発言の順次も全部年功序列により、タイトル一番高い方から始まりました

上海・27歳

・時間を守る事

ジャカルタ・24歳

・私が日本人と働いていた時、規則に従い、とても細かく、働かなければいけなかったことを記憶しています。また、日本人は決まりごとに厳しく、目上の人を尊重するので、そのことをとても注意しながら丁寧にならなければならないことを気に留めていました

ジャカルタ・24歳

・「時間」が全てで、仕事を忠実にこなすことが大切です。日本人と約束があり、一緒に行動するときは約束した定時に行かなければなりません

ジャカルタ・24歳

・多くの日本人は他の国の人々(外国人や現地人)と交流を持つ時間が少ないように見受けます

4. 回答サマリー③：

日本人と仕事をする時/接する時、気をつけようと思うこと（つづき）



バンコク・26歳

- ・日本人と接するときには私は時間をとても注意します。日本人は時間に正確であることがよく知られており、もし約束の時間にその場に現れないと、プロ意識の欠落でとても失礼だと思われま

バンコク・30歳

- ・私は日本人だからと言って特に気をつけていることはありません

バンコク・23歳

- ・日本人は時間に正確で、正直、礼儀正しく、他の人の気持ちをよく考えます。なので、日本人と働くときはよく注意をしないとはいけません。例えば時間です。約束の時間があれば、その時間の30分前には到着していかないといけません

クアラルンプール
・34歳

- ・あまり行き過ぎた冗談を言わないことです。彼らは温厚な国民だからです。また、日本人は健康に気をつけているので、健康志向のレストランに行くようにします
- ・日本人は時間管理にとっても厳しいです。いつでも締め切り前に尋ねてくるので、日本人とは約束に遅れないようにいつも気をつけています

クアラルンプール
・26歳

- ・私の病院で働く外科医の先生方はとても患者を診察する時にはとても細かく正確で専門的です。なので、私は彼らに患者の様子を伝えるときはとても細かく最新の情報を伝えるように気をつけています

ホーチミン・23歳

- ・「No」と言ったり、論争したりしないことです。勿論、ベトナムの会社でも上司に楯突くことは良くはありませんが、日本のワーキングスタイルは常に「はい」「はい、はい」と言い、上司に楯突かないことです

ホーチミン・25歳

- ・日本の企業の人々が電話をしてきて誰かを探しているときは、いつもとても急いで話し、まるで緊急事態のように、一刻を争う様子で、その人に今すぐにも会わないといけないかのように話すそうです。なので、誰かが大きな間違いでもして、そのための電話なのかと心配してしまうほどだそうです。このように、ベトナム人は日本の企業と働くときは時間に正確である事、約束の時間より早く行き、尊敬の意を表さなければならないのです